

プログラム

9 月 18 日（水）

オープニング・セッション

- 10:30 ~ 10:35 開会挨拶
防衛研究所副所長
- 10:35 ~ 10:45 議長からの趣旨説明
林 吉永（防衛研究所戦史部長）
- 10:45 ~ 11:15 基調講演
伊藤 憲一（日本国際フォーラム理事長）

第 1 セッション

- 11:15 ~ 11:45 発表「対日戦に関する英国の大戦略」
サキ・ドクリル（ロンドン大学キングス・カレッジ教授）
- 11:45 ~ 12:15 発表「戦争指導者としての東條英機」
戸部 良一（防衛大学校教授）
- 12:15 ~ 13:30 昼食・休憩
- 13:30 ~ 14:00 発表「軍レベルの指揮 - ビルマにおけるスリム將軍と第 14 軍 - 」
ブライアン・ボンド（ロンドン大学キングス・カレッジ名誉教授）
- 14:00 ~ 14:30 発表「日本の戦争計画におけるイギリス要因
- 『対英米蘭蔣戦争終末促進に関する腹案』の消滅まで - 」
赤木 完爾（慶応義塾大学教授）
- 14:30 ~ 14:50 休 憩
- 14:50 ~ 15:10 コメント
田中 孝彦（一橋大学教授）
- 15:10 ~ 16:00 コメントへの回答
- 16:00 ~ 17:00 第 1 セッション 総合討議

9 月 19 日（木）

第 2 セッション

- 9:30～10:00 発表「指揮の危機 - ベネット少将と 1941・42 年マレー作戦における英
国軍の有効性 - 」
カール・ブリッジ（ロンドン大学キングス・カレッジ教授）
- 10:00～10:30 発表「マレー・シンガポール作戦 - 山下奉文を中心に - 」
立川 京一（防衛研究所戦史部主任研究官）
- 10:30～10:40 休 憩
- 10:40～11:10 発表「ビルマ戦線における英国の戦術指揮とリーダーシップ
- 1942～45 年 - 」
グラハム・ダンロップ（英国海兵隊退役大佐）
- 11:10～11:40 発表「日本の戦争指導におけるビルマ戦線
- インパール作戦を中心に - 」
荒川 憲一（防衛研究所戦史部主任研究官）
- 11:40～13:00 昼食・休憩

第 3 セッション

- 13:00～13:30 発表「英国の航空作戦指導 - マレー及びビルマ - 」
マイケル・ドクリル（ロンドン大学キングス・カレッジ名誉教授）
- 13:30～14:00 発表「南方戦線における航空作戦指導
- マレー進攻航空作戦にみる陸軍航空の空軍への脱皮 - 」
横山 久幸（防衛研究所戦史部所員）
- 14:00～14:20 休 憩
- 14:20～14:50 コメント
三輪 公忠（上智大学名誉教授）
- 14:50～15:40 コメントへの回答
- 15:40～16:35 総合討議
- 16:35～16:55 議長総括
- 16:55～17:00 閉会挨拶